

(令和4) 年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(京都市じゅらく) 児童館・学童保育所

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合 計	内 容	
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1～3年	4～6年	中学生	大学生	大人				
(1)																
当番活動	毎日															当番の子どもが本やおもちゃ、トイレのスリッパ整理などを行う。またおかえりの会での司会を3年生以上が担当した。年度途中からは上の学年が休会などで欠席も多く、班の2年生が担当したが、みんな意識を持って取り組んでくれた。
絵本読み聞かせ	随時															土曜日や長期休業中の朝学習時間後に読み聞かせを行う。子どもたちは楽しみながら聞く。職員作成の紙芝居もあり、内容も子どもの興味を引くものであった。
班発表	2回	57	60	28	8	5	1							159	当番活動を共にする新しい班編成を発表する。班活動は少ないが、休会で上級生のいない班も多かったため10月に一度班替えを行った。毎日の当番活動が主な班活動であった。	
机の出し方練習	2回	33												33	1年生に向けて、学童机を安全に使用出来るように出し方を説明し、一人ずつ練習をする。生活に慣れてきた5月中旬に実施。	
(2)																
おたんじょうび会	12回	297	281	136	34	34	1							783	毎月1回実施。その月のお誕生月の子を全員でお祝いする。主役の子どもにインタビューをしたり、その児童にまつわるクイズを出す。各クラスおかえりの会にて、お誕生日カード（子どもたちが記入、写真を貼ったものをラミネート）とキャンディーレイのプレゼントをして、みんなでお祝いをした。キャンディーレイは好評であったため次年度以降も継続予定。お誕生日カードも低学年と高学年で設問を変えたため保護者に好評であった。	
おやつバイキング	5回	148	139	70	17	19	1							394	引換券を使い、お買い物の疑似体験をする。2か月に1回程度、おやつ在庫状況をみながら実施。子どもたちには大人気の行事である。	
みんなであそぼう！	2回	52	50	31	7	6	0							146	クラスごとで集団遊びを行う。内容は職員が提供の時と3年生会議や高学年会議で決め、子どもたちが司会・進行等を分担して行う時があった。全体の人数が多く、上の学年が少ない中で子どもたちに運営してもらうことが難しくなっているのも現状である。	
入会顔合わせ	1回	34	1	0	0	0	0						66	101	新入会児童に入学式のあと児童館に来てもらい、クラス担当職員との顔合わせを行う。親子写真を撮り、お花をプレゼントした。	
みんなであそぼう「入会おめでとう」	1回	26	25	15	4	5	1							76	新入会児童を迎えるあそびとして「名刺交換ゲーム」を実施。3年生以上が1年生の名刺を事前に作成し、当日じゃんけんをして名刺交換を行った。春休みに作成したブラバンキーホルダーを新入会児童へプレゼントした。	
3年生会議	11回			113										113	学童クラブでの目標を決めたり、みんなであそぼう！の企画・準備を行う。	
高学年会議	2回				5	6								11	6月のみんなであそぼうの準備・企画を行う。 年度末に分室は子どもたちから職員に申し出があり高学年会議を行う。	
2年生会議	1回		33											33	3年生に向けての意識付けと、新年度に実施する「入会おめでとう会」の企画・準備を行う。新入会児童へのプレゼントを作る。	

1年生会議	1回	16											16	2年生に向けての意識付けの話をする。
分室会議	2回	16	28	8	2	3							57	分室のスペースの使い方やおもちゃの使用ルールなどみんなで考える機会とした。高学年からみんなで話し合いたいとの申し出があり実施。自分たちで考え、相談・決定をする。
かまぼこおとしの取組	取組													自分で作成したかまぼこ板を使い、かまぼこおとしを行う。
夏休みの取組「けんだま」	取組													夏休み期間中、昼食後に取組の時間を設定し隔日で班ごとに取り組む。今年度は「京都の名所をめぐる旅」ロジックアートを貼りだし、子どもたちの意識付けにつながった。
絞り染めをしよう	6回	29	35	20	6	8	1						99	夏休み期間を利用し、絞り方や染料を子どもたちが選び、タイダイ染めでTシャツを作る。密を避けるため事前に日程を割り振って実施。高学年はトートバッグに自分たちで染料をかけてオリジナルバッグを作成。
ブロックやんちゃステージ練習	取組												0	コロナウイルス感染症拡大防止のためブロックやんちゃまつりの実施内容に変更ありのためなし。
ブロックやんちゃまつりステージ発表	1回												0	コロナウイルス感染症拡大防止のためブロックやんちゃまつりの実施内容に変更ありのためなし。
館外活動	2回												0	長期休暇中や代休日を利用して、例年実施しているがコロナウイルス感染症拡大防止のため中止。
親子遠足	1回												0	保護者会共催行事「親子遠足」がコロナウイルス感染症拡大防止のため中止。
親子遠足に向けての取組	取組												0	保護者会共催行事「親子遠足」がコロナウイルス感染症拡大防止のため中止。
昼食作り	1回												0	夏休み期間中に昼食作りを企画していたが、コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。
ブルーバンプキンについて	1回	37	25	14	3	3	0	1				1	84	びいちゃんネットより講師に来ていただき、ブルーバンプキンの意味やアレルギーについて子どもたちに話す。おやつクイズや絵本読み聞かせを行う。ブルーバンプキンのバッグに入ったアレルギー対応お菓子と文房具をプレゼントとして渡す。
じゅらくこどもまつりに向けての取組	取組													ステージ発表に向け、全員で手話うたの取組を行う。おかえりの会で毎日練習を行い、子どもたちも楽しみながら行うことが出来た。児童館のあそびを紹介するため有志の子どもたちに、けんだま、こま、一輪車など普段のあそびの発表の取組を行った。
ステージ発表合同練習	3回	59	41	24	6	1							131	ステージ発表に向け、本館・分室合同での練習を行った。朱六小運動場や小雀ひろばで練習を行う。
秘密のミッション☆年賀状を書こう	5回	34	36	15	3	3							91	秘密のミッションとして家族へ内緒で年賀状を作成する。昨年に引き続きの取り組みで、年明け、家族より好評だった。
新春じゅらくドッジボールフェス	1回	24	23	15	3	3	0						68	ドッジボールへの子どもたちの熱が熱いことから、館内でのドッジボール大会を開催する。朱二小学校の体育館をお借りし、学年別に分けながら数回試合を行う。とても生き活きとした姿で楽しんでいた。

1ねんかんおつかいパーティー 分室あそび祭	1回	27	25	13	2	1								68	3年生が中心となり、企画・準備。イベント名から自分たちで決定し、年度末のみんなで楽しむ機会となる。
新入生プレゼント用プラバンキーホルダー作り	2回		26											26	来年度の新入生にプレゼントをするキーホルダーの絵を2年生が作成する。
おたのしみバイキング	1回													0	春休み期間中に昼食を何品か用意し、好きなものを選んで食べる企画を例年行っているがコロナ感染拡大防止のため中止。
(3)															
個人懇談	25回													67	67 児童の状況について保護者と個別に懇談する。コロナウイルス感染症拡大防止のため希望者のみ行う。その他、子どもの状況により、必要に応じて個別に保護者と懇談を行う。
保護者懇談会	1回													60	60 夏休み前に時間を短縮し学年ごとに時間を分けて実施。館から事業や学童クラブの行事の説明、子どもの様子等を伝え、保護者の方からも家庭での様子など話を聞く機会となった。年度末は継続家庭に入会説明会と一緒に行ったが欠席も多く残念であった。
新入会児童個人懇談	14回													43	43 新入会児童全員を対象に個別に面談を行った。児童の様子や保護者の思いを聞くことの出来る機会となった。
入会説明会	5回													88	88 新年度登録世帯の保護者対象に学童クラブについての説明を行う。密を避けるため全5回に分けて実施。新入会世帯と継続家庭を分けることで、丁寧な説明が出来た。不参加家庭には後日個別に対応。
小学校担任との懇談	随時														入学から1か月ほど経った連休明けに各小学校1年生担任と懇談を行う。その他、子どもの状況により、必要に応じて個別に懇談を行う。
保育園・所との懇談	3回														新1年生の出身保育園・所の担任と児童についての情報共有を行う。R4年度はコロナ禍のため中止。R5年度に向けて、年度内中に面談をそれぞれ行う。
お弁当なしの日	3回	75	84	49	11	15	2							236	保護者の負担軽減のため、昼食を準備する。メニューも偏らないように工夫する。アレルギーの児童については保護者と連携をとり、対応食に変更した。保護者会からの協力もあり回数を増やすことが出来た。

*注1 行事名は、(1)生活援助機能 (2)子ども育成機能 (3)子育て支援機能に分類して記入すること
*注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること